

	提案委員	項目	意見概要	分類	
福祉	1 奈井江町 中村委員	ファミリーサ ポートセンター サポ広域化	ファミリーサポートセンターの養成講座も奈井江では集まらないので、滝川市と砂川市とともにやっていただきたい。	継続検討No. 10	
	2 上砂川町 笹木委員	保育士不足	急きよ保育士が必要となった場合に保育士不足も発生するので、広域的に保育士の登録情報などの人的な相互利用が行われればと思う。	意見交換①【人 材不足】	
	3 浦臼町 鎌塚委員	託児所分所	まちに託児所が無いので、他のまちに共稼ぎの方は預けているが、かなりコストをかけないと託児所を立ち上げられない。一つの案だが、隣町の託児所の分所として、ITも活用しながら、園長は隣町に一人だけいて、分所には職員だけがいるような方法。		
教育	4 砂川市 茅野委員	滝川スカイパー クの無料体験	滝川スカイパークの無料体験が、滝川市民は無料で、隣まちの住民は7千円とか8千円とかかかる。公共施設に該当するものなのかわからないが、子ども達も喜ぶと考えられるので、無料体験のような取り組みも広域的にできれば良い。		
	5 砂川市 梅野委員	生涯学習の交流 会連携	生涯学習として、文化活動とかスポーツ関係の交流会が中空知の中で広がっていくと、地域の活性化とか生きがいになっていく		
産業 振興	6 赤平市 太田委員	人材不足	人材不足というのが一番深刻。地方創生の取組が各地域で活発になってきているが、意見内容についても途中経過の中で参考にしていくべきと思う。制度上の進捗状況だけでなく、枠を越えたインパクトのある前向きな姿勢もいくつか必要	意見交換①【人 材不足】	
	7 奈井江町 千徳委員	シルバー人材セ ンターの連携	シルバー人材センターについても農村地域では、水田経営において、種まきと田植え時期に人が足りずに人材派遣会社を利用している。シルバー人材センターを活用して、地域が連携して人手の把握や情報交換をして派遣してほしい。	継続検討No. 19	
	8 雨竜町 野村委員	シルバー人材セ ンターの連携	担い手不足は農業だけでなく、シルバー人材センターも人手が不足。自治体が補助金を出したり、機械整備に応援をしたりしているので、設置自治体内での活動が基本となり、地域内で還元してほしいというのがあるので、他のまちでの活動はなかなかできていない。広域でやれば規模も違うが、行政の担当も議論する際に、広域連携も含めて議論し進めてほしい。	継続検討No. 19	
	9 芦別市 大下委員	イベント連携に よる特産品PR	5市5町でもそれぞれ特産品を作っていて、26年度の実績においても色々PRしているようなので、ぜひ27年度においてもイベントカレンダーとか花火大会のスタンプラリーでもPRを進めてほしい。	意見交換②【広 域観光】	
	10 上砂川町 高木委員	スマートICを活 用したイベント 集客	スタンプラリーは初めてということもあり、PR不足であったことも事実だが、来年に向けてPRについても検討したいし、結果についても興味がある。また、今月初めにスマートICもできたので、花火大会だけでなく色々なイベントについて、圏外からの集客に活用できるので、中空知に人を集める手法にもなってくると思っている。	意見交換②【広 域観光】	
	11 新十津川町 照井委員	地域資源を生か した周遊観光	滝川にはビール、浦臼にはワイン、新十津川にはお酒があるので、どぶろく特区のようなものを作って、5市5町の中で飲み歩きや食材を活かした料理を活かした、都会から人を呼ぶようなコースを作ってほしい。	意見交換②【広 域観光】	
	12 小磯座長	情報発信	個別自治体のホームページをそれぞれ見るのは大変なので、広域的に一括して情報発信できれば、地域にとって魅力あるものとなる。防災も同様。	意見交換②【広 域観光】	
	13 新十津川町 飯尾委員	文化・伝統によ る地域振興	農協には全国の市場関係者が年間数十社の方が来るが、滝川のジンギスカンを楽しみだという人が相当いる。ただし、原材料のほとんどがニュージーランドやオーストラリアで、国産ではないということで中国に買い負けて値段が高騰しているの、中空知で羊が買えないものか。文化や伝統について共生ビジョンに取り入れてほしいと考えている。	意見交換②【広 域観光】 ※意見書の提出 あり	
	14 歌志内市 宮崎委員	鳥獣被害	各市町全て同じだと思うが、鹿の駆除をしても次から次に出てきて、農家も大変	協定項目No. 16	
	15 奈井江町 千徳委員	鳥獣被害	鳥獣被害防止対策を各市町で行っているが、鹿やアライグマの出どころは広域的に情報交換して、市町を越えて柵をするなどの防止策を進めていくことが共生ビジョンでできること。また、ハンターも取っても処理代がかかるとか、十勝のジビエに結び付けるような工場が無く、ハンターの成り手もないので、考えなければならない。	協定項目No. 16	
	16 砂川市 那須委員	外国人を対象と した取り組み	人口増を図っていかなければ、色々な取り組みを進めても活性化にはつながらない。外国人に目を向けた取り組みをしていく必要がある。	意見交換①【人 材不足】②【広 域観光】	
	防災	17 小磯座長	防災連携	地域の定住自立圏の中にも防災の連携があるが、まだまだやれることはあると感じた。	協定項目No. 22
	交通	18 砂川市 高村委員	乗合タクシーの 検討	自分のまちでは乗り合いタクシーを進めているが、各地域においても似たような対応をしているので、今後の協議の中で具体的に検討していきたい。	協定項目No. 23
		19 奈井江町 千徳委員	公共交通システ ムのあり方	乗合バスについても各市町で進めているが、奈井江からは砂川へ買い物や通院で行く人が多いので、市町を越えた広域の公共交通システムの在り方を検討してはどうか	協定項目No. 23
	人材 育成	20 赤平市 安楽委員	圏域での介護職 員人材育成	介護保険の改正で支援事業に取り組んでいくことになるが、中空知で介護職員の人材育成に取り組めないかと考えている。高齢者が安心して暮らせる中空知というのも一つ	意見交換①【人 材不足】 協定項目No. 30
	その 他	21 滝川市 居林委員	連携・地方創生	総合戦略を滝川も作っているが、自治体同士の知恵比べになる。交付金にも跳ね返るが、連携がキーワードにもなると言われているので、定住自立圏の絡みの中で地方創生をどう考えていくのかが大事	
22 小磯座長		総合戦略との連 携	総合戦略の議論も進行しているということで、そういう議論を上手くつなげていくような、例えば、定住自立圏のここは広域的に一緒にやろうというものは、それぞれ5市5町の総合戦略に追加していくというようなことを検討してはほしい。		
23 歌志内市 荒岡委員		優先順位づけ	どれも必要であるが、限られた予算の中ですぐにはできないという中で、優先順位を決めて確実に進めるというのが課題である。中空知の魅力を最大限引き出せる計画になればと思う。		
24 浦臼町 石田委員		優先順位づけ	思い切って優先順位をつくって、この地域の住民が住んでいくための絞り込みを行っていけないものかと思う。集中的なことが提案できれば		
25 小磯座長		前向きな検討	検討状況にできない理由というのが印象として伝わってくるものもあり、もう一歩前向きな検討を進めて頂ければ。構成自治体のトップがどういう思いを持って、望んでいるのかが大事。		